

編 集 後 記

きべりはむし第24巻第1号をお届けします。今回はごらんの通り50頁にも及ぶ盛況ぶりで、内容も各分野にわたっており、大変充実してきました。編集担当者のめざすところの「多くの人に親しまれ、読んで面白く飽きさせない」という同好会誌の理想像の姿に近づきつつあり、大変うれしく思う次第です。原稿をお寄せいただいた皆様方、大変ありがとうございました。

第23巻第2号と今回の2回にわたって「兵庫県版レッドデータブック」の紹介をしてきましたが、その分布状況や生態など、一部を除きほとんど判っていないというのが実状です。ここに登場した種でさえ、記録の集積が不充分なものが多く、またこれ以外にも危急種、希少種に相当する種があるのかも知れません。

兵庫県の昆虫相を解明するためには、多くの人のデータを集積し、情報を共有化することが必要と思われます。そこで、本誌のメインテーマの一つとして、紹介した兵庫県版レッドデータブックに名を連ねる虫たちに関する記事をお待ちしております。採集データの紹介、生態の研究成果、採集記など、どんな情報でもかまいません。

今年も異常気象の様相です。4月中旬のある日、何年かぶりに黒田庄町のギフチョウのふるさとに行ってみました。前日までは3月前半のみの寒さが続き、桜の花やっと5分咲きでギフチョウの姿は見かけることができませんでした。西脇市の産地へも寄ってみましたが結果は同じことでした。冬が寒いのはいいのですが、春の訪れがこう遅いと虫たちも調子が狂うのではないかと少々心配です。さて、今年はどんな年になることでしょう。

次回は11月の発行です。原稿の締切は9月末日とさせていただきます。奮って御投稿下さい。

(編集担当：近藤伸一・高島昭)

きべりはむし 第24巻 第1号
1996年5月25日発行

発行：兵庫昆虫同好会
〒652 神戸市兵庫区氷室町1丁目44 高橋寿郎方
振替 01170-3-26646

編集：近藤伸一・高島昭
原稿送付先 〒671-22 姫路市書写2542-2 高島昭宛

印刷：岩峰社